

平成22年度開設予定大学等一覧

1 大学を設置するもの 5校

平成21年10月

区分	大学名	学部名 学科名	入学 定員	位置	設置者	留意事項	備考
公立	新見公立大学	看護学部 看護学科	60	岡山県新見市	公立大学法人 新見公立大学	・設置の趣旨・目的等が活かされるよう、設置計画を確実に履行すること。また、開設時から4年制大学にふさわしい教育研究活動を行うことはもとより、その水準を一層向上させるよう努めること。	新見公立短期大学 看護学科（廃止） 平成22年4月学生募集停止 (△60)
私立	東北文教大学	人間科学部 子ども教育学科 (3年次編入学定員)	90 10	山形県山形市	学校法人 富澤学園	・設置の趣旨・目的等が活かされるよう、設置計画を確実に履行すること。また、開設時から4年制大学にふさわしい教育研究活動を行うことはもとより、その水準を一層向上させるよう努めること。 ・専任教員の補充を必要とされた1授業科目については、科目開設時まで確実に専任教員を配置すること。	山形短期大学 子ども学科〔定員減〕 (△90) 平成22年4月名称変更予定 山形短期大学一東北文教大学短期大学部
〃	日本保健医療大学	保健医療学部 看護学科	100	埼玉県幸手市	学校法人 共済学園 申請者 日本保健医療大学 設置準備会	・設置の趣旨・目的等が活かされるよう、設置計画を確実に履行すること。また、開設時から4年制大学にふさわしい教育研究活動を行うことはもとより、その水準を一層向上させるよう努めること。 ・運動場及び体育館が未整備であることから、教育に支障のないようにすることはもとより、学生の課外活動等に配慮すること。 ・認可後に交付される予定の幸手市からの補助金等については、確実に収納し、その旨を報告すること。	
〃	ヤマザキ学園大学	動物看護学部 動物看護学科	180	東京都渋谷区 東京都八王子市	学校法人 ヤマザキ学園	・設置の趣旨・目的等が活かされるよう、設置計画を確実に履行すること。また、開設時から4年制大学にふさわしい教育研究活動を行うことはもとより、その水準を一層向上させるよう努めること。 ・動物看護学に関する教育研究を向上させる観点から、動物実験が必要となることも十分に考えられるため、それを学内でも実施できるよう環境作りに努めること。	ヤマザキ動物看護短期大学（廃止） 動物看護学科 平成22年4月学生募集停止 (△116)
〃	横浜美術大学	美術学部 美術学科 (3年次編入学定員)	190 6	神奈川県横浜市	学校法人 トキワ松学園	・設置の趣旨・目的等が活かされるよう、設置計画を確実に履行すること。また、開設時から4年制大学にふさわしい教育研究活動を行うことはもとより、その水準を一層向上させるよう努めること。 ・決算に関する理事会及び評議員会の運営を適切に行うこと。	横浜美術短期大学（廃止） 造形美術科 平成22年4月学生募集停止 (△300)
計	5校	(3年次編入学定員) 5学部5学科	16 620	今回の認可申請に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況 (2年次編入学定員) 0 (3年次編入学定員) 0 大学 0	短期大学	△ 566	

(注) 「備考」欄の()書きの数字は、今回の認可申請に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

2 学部を設置するもの 12校

区分	大学名	学部名	学科等名	入学 定員	位置	設置者	留意事項	備考
私立	盛岡大学	栄養科学部	栄養科学科	80	岩手県岩手郡滝沢村	学校法人 盛岡大学	<ul style="list-style-type: none"> ・教員の年齢構成が高いため、教育研究の継続性を踏まえ、今後の採用計画など、教員組織編成の将来構想を着実に実行すること。 ・教員の補充を必要とされた4授業科目については、科目開設時までに教員を充足すること。うち、専任教員の配置を必要とされた3授業科目については、確実に専任教員を配置すること。 ・決算に関する理事会及び評議員会の運営を適切に行うこと。 ・改組転換に該当するため、審査基準上、設置経費が標準設置経費を下回っても差し支えないが、校舎、機械、器具等の整備にあたり教育研究に支障がないよう配慮すること。 ・改組転換に該当するので、盛岡大学短期大学部食物栄養科については、計画どおり廃止すること。 	盛岡大学短期大学部 食物栄養科（廃止） 平成22年4月学生募集停止 (△100)
〃	東京工科大学	医療保健学部 看護学科 臨床工学科 理学療法学科 作業療法学科 デザイン学部 デザイン学科		80 80 80 40 200	東京都大田区	学校法人 片柳学園	<ul style="list-style-type: none"> ・運動場が別地にあることから、教育に支障のないようにすることはもとより、学生の課外活動等に配慮すること。 ・専任教員の補充を必要とされた2授業科目については、科目開設時までに確実に専任教員を配置すること。（理学療法学科） ・専任教員の補充を必要とされた3授業科目については、科目開設時までに確実に専任教員を配置すること。（作業療法学科） ・欠員中の評議員を速やかに補充すること。 	
〃	文教大学	健康栄養学部 管理栄養学科		100	神奈川県茅ヶ崎市	学校法人 文教大学学園	<ul style="list-style-type: none"> ・教員の補充を必要とされた6授業科目については、科目開設時までに教員を充足すること。うち、専任教員の配置を必要とされた3授業科目については、確実に専任教員を配置すること。 ・消費支出に対する教育研究経費の割合が同系統の大学等を設置する学校法人に比べ低いことから、教育研究条件の充実に努めること。 	文教大学女子短期大学部 健康栄養学科（廃止） 平成22年4月学生募集停止 (△150)
〃	山梨学院大学	健康栄養学部 管理栄養学科 (3年次編入学定員)		40 10	山梨県甲府市	学校法人 山梨学院	<ul style="list-style-type: none"> ・学生への指導が十分に実施できるよう、講義や実習等の質の確保に努めるとともに、その指導体制について不断の検証を行うこと。 ・専任教員の補充を必要とされた8授業科目については、科目開設時までに確実に専任教員を配置すること。 	山梨学院短期大学 食物栄養科〔定員減〕 (△40)

(注) 「備考」欄の()書きの数字は、今回の認可申請に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

区分	大学名	学部名 学科等名	入学 定員	位置	設置者	留意事項	備考
私立	新潟リハビリテーション大学院大学	医療学部 リハビリテーション学科 理学療法専攻 言語聴覚専攻	40 40	新潟県村上市	学校法人 北都健勝学園	<ul style="list-style-type: none"> ・設置の趣旨・目的等が活かされるよう、設置計画を確実に履行すること。また、開設時から4年制大学にふさわしい教育研究活動を行うことはもとより、その水準を一層向上させるよう努めること。特に、医療学部としてのカリキュラムが実現されるよう、実習教育をはじめとした教育課程の充実に努めるとともに、その教育課程を不断に検証すること。 ・「解剖学実習」において、言語聴覚専攻に特異的な解剖領域（頭・頸部の解剖等）の充実を図ること。（言語聴覚専攻） ・運動場が別地にあることから、教育に支障のないようにすることはもとより、学生の課外活動等に配慮すること。 ・教員の補充を必要とされた17授業科目については、科目開設時までに教員を充足すること。うち、専任教員の配置を必要とされた15授業科目については、確実に専任教員を配置すること。 ・理事会・評議員会の運営に関し、以下の事項について適切に行うこと。 [寄附行為の変更について、理事会の議決前にあらかじめ評議員会の意見を聞くこと。] ・監事の選任方法に誤りがあるので、寄附行為の規定に基づき適切に行うこと。 ・既設の大学等の消費支出に対する教育研究経費の割合が同系統の大学等を設置する学校法人に比べ低く、また、近年この割合が低下傾向にあることから、教育研究条件の充実に努めること。 	平成22年4月名称変更予定 新潟リハビリテーション大学院大学 →新潟リハビリテーション大学
〃	椋山女学園大学	看護学部 看護学科	100	愛知県名古屋	学校法人 椋山女学園	<ul style="list-style-type: none"> ・運動場が別地にあることから、教育に支障のないようにすることはもとより、学生の課外活動等に配慮すること。 ・国際コミュニケーション学部表現文化学科の入学定員超過の是正に努めること。 	
〃	中京学院大学	看護学部 看護学科	80	岐阜県瑞浪市	学校法人 安達学園	<ul style="list-style-type: none"> ・設置の趣旨・目的において、大学としての特色をより明確にし、設置計画を確実に履行すること。 ・運動場が別地にあることから、教育に支障のないようにすることはもとより、学生の課外活動等に配慮すること。 ・「地域」分野の科目開設時までに、少なくとも「地域」分野の1科目を担当する専任の教授又は准教授を確実に補充すること。 ・専任教員の補充を必要とされた1授業科目については、科目開設時までに確実に専任教員を配置すること。 ・評議員の構成が特定の親族に偏っているので、その構成の見直しについて検討すること。 ・決算に関する理事会及び評議員会の運営を適切に行うこと。 ・監事の選任方法に誤りがあるので、寄附行為の規定に基づき適切に行うこと。 ・中京短期大学健康栄養学科、保育科の入学定員比の平均が0.7倍未満となっていることから、今後の定員充足の在り方について検討すること。 	平成22年4月名称変更予定 中京短期大学 →中京学院大学中京短期大学部

(注) 「備考」欄の()書きの数字は、今回の認可申請に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

区分	大学名	学部名 学科等名	入学 定員	位置	設置者	留意事項	備考
私立	立命館大学	スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科	220	滋賀県草津市	学校法人 立命館	・インターンシップについて、以下の点を整合させ、位置づけを明確にした上で実施すること。 ①国内・海外ともに2単位、4単位の科目が設定されているが、その違い及びそれぞれの授業時間数が不明である。 ②履修年次について「教育課程等の概要」では2年後期となっているが、「設置の趣旨等を記載した書類」では「3回生時で各コース8～9名が受講できるようインターンシッププログラム内容の具体化を図る」と記載されており、いずれの学年で履修するかが不明である。 ③審査意見への対応として「国内インターンシップ」について記載されているものの、「海外インターンシップ」については全く記載されていないため、具体的内容が不明である。	経済学部 経済学科〔定員減〕 (Δ50) 経営学部 経営学科〔定員減〕 (Δ50)
"	大阪医科大学	看護学部 看護学科	85	大阪府高槻市	学校法人 大阪医科大学	・特になし。	
"	関西大学	社会安全学部 安全マネジメント学科	250	大阪府高槻市	学校法人 関西大学	・科目「確率論の基礎」を追加することとしているが、専門科目としては名称が不適切である。自然現象、社会現象を数理的にとらえ、環境リスクや社会リスクを分析する手法にふさわしいネーミングとし、安全、環境と関連したより具体的な内容に改善すること。(例えば「リスク分析のための確率論」など) ・「環境法政策」については、標準的な環境法制の科目の内容を含み、広く環境問題に対応できるように科目内容を改めること。 ・学科名を変更したことによるカリキュラム内容の改善が不十分である。具体的には、「環境リスク論」が共通専門科目群に置かれているが、「自然災害」における環境リスクと「社会災害」における環境リスクは、その質を異にする部分があり、それぞれのコースに適切な環境リスクとその緩和方策を教授する科目を設定すること。	文学部 総合人文学科〔定員減〕 (Δ150) 社会学部 社会学科 社会学専攻〔定員減〕 (Δ10) 心理学専攻〔定員減〕 (Δ10) マス・コミュニケーション学専攻〔定員減〕 (Δ20) 社会システムデザイン専攻〔定員減〕 (Δ10)
"	宝塚造形芸術大学	看護学部 看護学科	100	大阪府大阪市 兵庫県宝塚市	学校法人 関西女子学園	・運動場が別地にあることから、教育に支障のないようにすることはもとより、学生の課外活動等に配慮すること。 ・専任教員の補充を必要とされた1授業科目については、科目開設時までに確実に専任教員を配置すること。	造形学部 美術学科(廃止) (Δ40) 芸術情報学科(廃止) (Δ40) (3年次編入学定員) (Δ5) メディア・コンテンツ学部(廃止) メディア・コンテンツ学科 (Δ170) 平成22年4月学生募集停止 (編入学定員については、平成24年4月) 学生募集停止 造形学部 産業デザイン学科〔定員減〕 (Δ10) 平成22年4月名称変更予定 宝塚造形芸術大学→宝塚大学 造形学部産業デザイン学科 →造形芸術学部アート・デザイン学科

(注) 「備考」欄の()書きの数字は、今回の認可申請に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

区分	大学名	学部名 学科等名	入学 定員	位置	設置者	留意事項	備考	
私立	南九州大学	人間発達学部 子ども教育学科	入 80	宮崎県都城市	学校法人 南九州学園	<ul style="list-style-type: none"> ・教員の補充を必要とされた2授業科目については、科目開設時までには教員を充足すること。 ・認可後に交付される予定の都城市からの補助金等については、確実に収納し、その旨を報告すること。 ・健康栄養学部食品健康学科の入学定員比の平均が0.7倍未満となっていることから、今後の定員充足の在り方について検討すること。 		
計	12校	(3年次編入学定員) 13学部 16学科 2専攻	10 1695	今回の認可申請に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況				
				(3年次編入学定員) 大 学	△ 5 △ 560	短 期 大 学	△ 290	

(注) 「備考」欄の()書きの数字は、今回の認可申請に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

3 短期大学の学科を設置するもの 1校

区分	大学名	学科名	入学 定員 人	位置	設置者	留意事項	備考	
私立	華頂短期大学	歴史文化学科	50	京都府京都市	学校法人 佛教教育学園	<ul style="list-style-type: none"> ・学科長就任予定者が多くの授業科目を担当する計画となっているため、学科長としての職務及び教員としての負担を考慮した上で、負担軽減を図り、教育の質の確保や学生の指導体制の充実に努めること。 ・新たな学科設置に対応した図書について、開設前年度も含め、継続的な整備に努めること。 ・決算に関する理事会及び評議員会の運営を適切に行うこと。 ・生活学科、社会福祉学科の入学定員比の平均が0.7倍未満となっていることから、今後の定員充足の在り方について検討すること。 		
計	1校	1学科	50	今回の認可申請に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況 大 学 △ 0 短 期 大 学 △ 0				

(注) 「備考」欄の()書きの数字は、今回の認可申請に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

4 学部の学科を設置するもの 4校

区分	大 学 名	学 部 名	学 科 名	入 学 員 定 員	位 置	設 置 者	留 意 事 項	備 考
私立	尚綱学院大学	総合人間科学部 子ども学科 (3年次編入学定員)		80 10	宮城県名取市	学校法人 尚綱学院	<ul style="list-style-type: none"> 専任教員の担当科目数が多い。とりわけ、実習担当の専任教員の負担が大きいため、教員組織全体の年齢構成に配慮しつつ、専任教員を補充するなど、専任教員の負担について改善すること。 改組転換に該当するため、審査基準上、設置経費が標準設置経費を下回っても差し支えないが、機械、器具等の整備にあたり教育研究に支障がないよう配慮すること。 改組転換に該当するので、尚綱学院大学女子短期大学部については、計画どおり廃止すること。 	尚綱学院大学女子短期大学部（廃止） 保育科 (△150) 平成22年4月学生募集停止
"	明治学院大学	心理学部 教育発達学科		100	東京都港区 神奈川県横浜市	学校法人 明治学院	<ul style="list-style-type: none"> 学科として心理学を基盤にしており、教育研究上の目的として「心理支援力」を掲げているので、心理学的な科目をさらに充実させること（専任補充）。 決算に関する理事会及び評議員会の運営を適切に行うこと。 	文学部 英文学科〔定員減〕 (△60) 心理学部 心理学科〔定員減〕 (△40)
"	摂南大学	工学部 生命科学科 (3年次編入学定員)		60 5	大阪府寝屋川市	学校法人 常翔学園	<ul style="list-style-type: none"> 工学部建築学科及び機械工学科、並びに大阪工業大学工学部空間デザイン学科の入学定員超過の是正に努めること。 決算に関する理事会及び評議員会の運営を適切に行うこと。 広島国際大学心理学部感性デザイン学科、工学部建築学科、機械ロボティクス学科の入学定員比の平均が0.7倍未満となっていることから、今後の定員充足の在り方について検討すること。 他の学校法人に対する多額の資金貸付については、提出された計画どおり返済させること。 	平成22年4月名称変更予定 工学部→理工学部 経営情報学部→経営学部
"	鹿児島国際大学	国際文化学部 音楽学科		35	鹿児島県鹿児島市	学校法人 津曲学園	<ul style="list-style-type: none"> 決算に関する理事会及び評議員会の運営を適切に行うこと。 消費支出に対する教育研究経費の割合が同系統の大学等を設置する学校法人に比べ低いことから、教育研究条件の充実向上に努めること。 経済学部地域創生学科、福祉社会学部現代社会学科、鹿児島国際大学短期大学部情報文化学科の入学定員比の平均が0.7倍未満となっていることから、今後の定員充足の在り方について検討すること。 	鹿児島国際大学短期大学部 音楽科（廃止） (△50) 平成22年4月学生募集停止
計	4 校	(3年次編入学定員) 4学部 4学科		15 275	今回の認可申請に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況 大 学 △ 0 短 期 大 学 △ 100			△ 200

(注) 「備考」欄の()書きの数字は、今回の認可申請に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。

5 大学の通信教育を開設するもの 1校

区分	大 学 名	学 部 名	学 科 名	入 学 員 定 員	位 置	設 置 者	留 意 事 項	備 考
私立	大手前大学	現代社会学部 現代社会学科（通信教育課程） （3年次編入学定員）		500 500	兵庫県西宮市	学校法人 大手前学園	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運動場が別地にあることから、教育に支障のないようにすることはもとより、学生の課外活動等に配慮すること。 ・ 決算に関する理事会及び評議員会の運営を適切に行うこと。 	
計	1 校	（3年次編入学定員） 1学部 1学科		500 500	今回の認可申請に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況 （3年次編入学定員） △ 0 大 学 △ 0 短 期 大 学 △ 0			

（注）「備考」欄の（ ）書きの数字は、今回の認可申請に伴う、既設学部等の入学定員の変更状況を示す。